

8/30 大きなサツマイモにびっくり!



浄立寺保育園の子どもたちが芋掘りを体験をしました。この体験は、村崎正一さん(上鹿島)が子どもたちの思い出作りになればと始めたもので、今年で2回目です。子どもたちは自分の顔程の大きさのサツマイモに驚きながら、力を合わせてコンテナいっぱいのサツマイモを収穫しました。

8/25 吉野梨台湾に向けて出発



8/22 岸田首相へ吉野梨を贈呈



首相官邸で藤本町長が岸田首相へ吉野梨を贈呈しました。これは、熊本県議会い業振興議員団の首相官邸表敬訪問にあわせて行われたものです。藤本町長が、特産である吉野梨が台湾輸出20周年を迎えたと説明したのに対し、岸田首相は、早くから輸出に取り組んでいたことに感心した様子で、今後も積極的に輸出に取り組んでもらいたいと述べました。

台湾に輸出する吉野梨の出発式がJAやつしろ吉野果実選果場で行われました。町特産の吉野梨は、台湾では中秋節の贈り物として人気があり、今年で輸出20周年となります。この日は、今年の第1便として新高6.5トン、1,300箱がトラックに積み、博多港に向けて出発しました。

竜北東小学校の田中真央先生(1年生担任)が8月に福岡市で開催された世界マスターズ水泳選手権2023九州大会に出場し、25~29歳50m背泳ぎで金メダルを獲得しました。

幼稚園の頃に水泳を始め、大学4年の国体出場を機に競技から離れていましたが、竜北東小学校赴任2年目の昨年、県選手権へ参加。ブランクがある中見事優勝を決め、この大会に向け練習を重ねてきました。「子どもたちも、頑張ることを楽しんでほしい」と話す田中先生。次は2年後シンガポールで開かれる同大会への出場を目指したいと抱負を語りました。



世界マスターズ水泳選手権優勝!

まちのトピックス

8/6 氷川を学ぶ体験学習会



氷川の環境保全などを目的に活動する清流氷川流水対策協議会主催の体験学習会が東陽定住センター(八代市)であり、親子20人が参加しました。学習会では、氷川にすむ生物の観察や水質検査、アユの放流などを体験。日ごろ川で遊ぶ機会が少ない子どもたちにとって、楽しみながら氷川を知る機会となりました。

8/15 事件・事故の防止を啓発



事件事故の未然防止の意識を高めるため、「氷川町交通安全の日」と県警の「防犯の日」に併せて交通安全キャンペーンが道の駅電北で行われました。キャンペーンには、町、町交通指導員、八代警察署などが参加。買い物に訪れたドライバーにグッズを配布し、安全運転と犯罪被害防止を呼びかけました。

8/16 祝100歳!長寿表彰



100歳を迎えた室村スマさん(今)の長寿表彰が早尾園で行われました。以前、踊りをしていたため音楽が大好きで、今も演歌などいろいろなジャンルの音楽を聴くという室村さん。長寿の秘訣は、お医者さんの言うことをきっちり守ることだそうです。ご家族からは「元気に1つ1つ年齢を重ねて、もっと長生きしてほしいです」との言葉がありました。

8/19 社会体育指導者研修会



社会体育団体指導者の資質向上を目的とした社会体育指導者研修会が文化センターで行われ、団体の指導者や関係者など29人が参加しました。研修会では、AEDの使い方、心肺蘇生について模型を使って実際に体験。講話では発達障がいのある子どもへの関わり方について、接し方や言葉の伝え方の工夫を学びました。